

# いろいろな勉強が大切

今までに1度も食べたことのない食べ物を、お父さんやお母さんに  
すすめられたことはあるかな？最初は口に合わなかったがも  
しれない。だけど、次にそれが出された時には、おいしいと思うがも  
しれない。大きくなると、味覚も発達してきて、初めての食べ物に  
対する好みも変わってくるんだ。

勉強も、それと似ているよ。すごく興味がわく科目もあれば、  
最初はつまらなくて、勉強したくないとさえ思う科目もあるだろう。

科学は楽しいけど、作文は書きたくないなあと思ったり、書き方は  
好きだけど、スペリングは苦手だったりね。だけど、勉強ってというのは、  
いろいろな部分が重なり合ってくるものなんだ。例えば、科学者は、  
質問をしたり、分かったことを発表するのに、どんな文を書いたら  
いいか知っていないといけない。作家や記者は、スペリングが  
できないといけないしね。

勉強するのが楽しい科目でも苦手な科目でも、根気よく学習し、  
先生が教えてくれることを一生けん命学ぶことが大切だ。好きじゃない  
科目だからって、飛ばしてはいけないよ。今はむずがしくて退屈だと  
思うような科目が、将来君にとって大切なものになる日が来るがも  
しれないのだから。

聖書の箴言にも、こう書かれているよ。「あなたの心を教訓に用い、  
あなたの耳を知識の言葉に傾けよ。」(口語訳聖書、箴言 23:12)



このテーブルに  
様々な種類の食べ物が出されて  
いるように、人生にも、様々な  
教育の機会があるんだ。さあ、  
めあがれ!!

「分別ある心は知識を得、  
ちえある目は知識を求め。」  
(聖書協会共同訳聖書、  
箴言 18:15)

教育の機会をどんどん活用しよう!

文:クリスティ・S・リンチ  
絵:ディディエ・マーティン  
デザイン:ロイ・エバンス  
出版:マイ・ワンダー・スタジオ  
Copyright © 2019年、  
ファミリーインターナショナル  
"Educational Variety"--Japanese  
関連の読み物はこちら⇒教育